

『リスクマネジメントのための失敗学』

東京大学大学院工学系研究科 社会連携講座 特任教授 濱口哲也
hama@hnl.t.u-tokyo.ac.jp

東京大学名誉教授 工学院大学教授 畑村洋太郎 監修

これまで人類は数々の失敗を経験し成長してきた。未知のことに挑戦する時、つまり新しいものを創造するとき、失敗は避けては通れないものであり、そこから学ばなければならない。過去の失敗の再発を防止するだけでなく、そこから得られた知識をもとに未だ起こってもいない失敗を未然に防止しなければならない。ところが、この**未然防止には発明や発想と同様の難しさがある**。そのために近年の日本では、防止できたはずの企業不祥事や大事故が相次いでいる。

本講演では、失敗とうまく付き合いそこから有益な知識を得る方法、同じ失敗を繰り返さない方法、未然防止の方法、失敗知識の伝達・活用方法について講演する。

A 問題提起 今、日本で何が起きているか

B 失敗学のすすめ

C リスクマネジメントのための失敗学

まとめ